

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立障害者自立支援センター（あかつき園・ワークセンターささゆり） 箕面市立障害者福祉センター（ささゆり園）
指定管理者名	社会福祉法人あかつき福祉会
開催日	令和8年（2026年）1月16日（金）
開催場所	箕面市立総合保健福祉センター1階 調整委員会室
合議の出席者	箕面手をつなぐ親の会 名瀬 須和子氏 箕面市肢体不自由児者父母の会 伊藤 久仁子氏 箕面市障害者市民施策推進協議会 座長 横山 裕章氏

【概要】別添のとおり

内容

令和8年1月16日（金）に箕面市立総合保健福祉センター1階調整委員会室にて、指定管理者の合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

（障害福祉室の説明：「市」、指定管理者の説明：「指」）

1) 箕面市立障害者福祉センターささゆり園について

- ・ささゆり園の駐車場について、土日の職員不在時に白線以外のところにも停めていたりする。避難経路としての側面もあり、対応してほしい。

指) 土日はシルバー人材センターに貸し館の管理運営をお願いしている。声かけや番号を控える等を行い、職員がお会いしたときにお話をしている。

2) 箕面市立障害者自立支援センター（あかつき園・ワークセンターささゆり）について

- ・就労継続支援B型に新規の方がいない。就労への移行も少ないのではないか。

指) 就労継続支援B型事業所は市内に多くあり、就労移行支援は箕面市障害者事業団が行っている。現在の建て替え工事の現状から利用を選択されない方や、製袋作業がしんどいと思って利用をやめる方もいる。

- ・帰る時間をもう少し遅くにして欲しいという利用者アンケートの意見もある。

指) 大規模な事業所のため送迎体制等で難しい。

- ・車両事故が年数回起きているが研修は受けているか。

指) 送迎運転者は毎年適性検査等を行っている。送迎時よりも、外出時等の日中活動時に当たるなどの小さな事故がある。

- ・車が傷ついたりしたらすぐ修理して欲しい。日中活動時に運転する職員の研修はどうか。

指) 基本的には車はすぐに修理している。また、日中活動時に運転する職員については、乗り始めの時に見極めを行っている。

- ・令和6年度はヒヤリハットの数が増えている。

指) 令和6年度は建て替え工事の着工に向けて事前にチーム編成を見直した。利用者の特性などから状況変化による影響が出たときのヒヤリハットが多くあった。新規の利用者など、特性や日常の状況が把握できていない時などにヒヤリハットは起きやすい。

様式 1 1

- 個別支援計画やケース会議などでは、強度行動障害など色々な障害を踏まえて、職員の相性や能力を含めたチーム編成をしているのか。

指) 全てのスキルを均一にはできないが、なるべく差はないように、チーム毎に職員やサービス管理責任者も入ってケース会議等を行っている。

- 担当者会議では、第3者の視点や意見を取り入れて利用者の支援を検討しているのか。担当者会議を知らない利用者家族もいるので伝えて欲しい。

指) 様々な意見を取り入れながら検討している。担当者会議についても必要に応じてお知らせしている。

3) 全体

- 研修内容がしっかり書かれている。時期や内容は施設毎で決めているのか、法人で決めているのか。

指) 法人には人材育成プロジェクトを設けており、1~2か月ごとに会議を行っている。そこで現場の状況を共有し、防災研修等の法人全体で行うベーシックなものと同様に現場ごとに行うものを切り分け、実施している。

- 参加の時間帯確保などの工夫はあるか。

指) 法人全員参加の場合などは、チーム毎や業務毎に入れ替え対応している。

- 他の小さい事業所に研修参加の声かけがあってよかった。今後も実施して欲しい。

- 避難訓練の実施状況について。

指) 毎年2回は実施し、消防署とも協力している。避難のマニュアル等も用意している。

- ささゆり園は廊下の壁に活動の内容を掲示して分かりやすい。あかつき園は連絡帳等に細かく書いて分かりやすくしているが、一部をワークセンターささゆり棟に展示するなどにはできないか。

指) 個人情報の観点から連絡帳等の内容をどこまで公開できるかは課題があるため、今のところには行わない。

- ささゆり園の貸し館ではコートが掛けられる場所があれば良いという話があった。

様式 1 1

・生活介護事業は土日祝日が休みだが、営業できるように変更することはできるのか。

市) 各施設条例で基本的な定めがあり、公募時の提案を受けて、それが適切かどうか確認し、協議したうえで変更することは可能。ただし、公民問わず人材の確保が難しい状況と考えており、現時点では条例通りとしている。

・学齢期の障害福祉サービスが充実しているため、卒業後に働いている親御さんが対応できない現実がある。対応が難しいというのも理解できるが、他のサービス等で対応できないか。

指) 休日にイベントへ利用者と参加するなど、できることは行いたいと思っている。

4) 総評

合議メンバーからは、総評として次の意見が出されましたので、運営を含めた現在のサービスは好評を得ていると評価します。

・あかつき園・ワークセンターささゆりは工事が行われている中よくやっている。利用者からの不満もなく職員が頑張っていて素晴らしいと思う。ささゆり園も医療的ケアという最重度の障害者に対して、活動をしっかりやっている。

・相対的に良い事業所で利用者のことを考えてよくやっているので、安心して託せる。事故時の対応も安心している。ベテランの職員は支援方法などをよく理解しているので、次の世代の職員に上手く引き継ぎをしてもらいたい。

・重度の障害者が、自宅で家族に何をしたら伝えるのが難しい中で、連絡帳への写真添付や説明書きなど情報発信が充実している。運営も様々な困難の中でよくやっている。